

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成28年9月15日(2016.9.15)

【公表番号】特表2016-505617(P2016-505617A)

【公表日】平成28年2月25日(2016.2.25)

【年通号数】公開・登録公報2016-012

【出願番号】特願2015-551659(P2015-551659)

【国際特許分類】

| | | |
|---------|--------|-----------|
| A 6 1 K | 45/00 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 48/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 17/00 | (2006.01) |
| A 6 1 P | 43/00 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 9/06 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 9/12 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 9/08 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 9/70 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 31/713 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 9/127 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 47/42 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 47/34 | (2006.01) |
| A 6 1 K | 9/00 | (2006.01) |
| C 1 2 N | 15/09 | (2006.01) |

【F I】

| | | |
|---------|--------|---------|
| A 6 1 K | 45/00 | |
| A 6 1 K | 48/00 | |
| A 6 1 P | 17/00 | |
| A 6 1 P | 43/00 | 1 1 1 |
| A 6 1 K | 9/06 | |
| A 6 1 K | 9/12 | |
| A 6 1 K | 9/08 | |
| A 6 1 K | 9/70 | 4 0 1 |
| A 6 1 K | 31/713 | |
| A 6 1 K | 9/127 | |
| A 6 1 K | 47/42 | |
| A 6 1 K | 47/34 | |
| A 6 1 K | 9/00 | |
| C 1 2 N | 15/00 | Z N A A |

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月28日(2016.7.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ヒトの発汗を抑制する組成物であつて、

イノシトール1，4，5-三リン酸受容体タイプ2(IFTPR2)メッセンジャーRN

A (mRNA) のレベルを低下させること、ITPR2タンパク質のレベルを低下させること、ITPR2カルシウムチャネル形成を低下させること、およびITPR2カルシウムチャネル機能を低下させることの少なくとも1つが可能な化合物と、

任意の製薬上許容される担体および/または賦形剤とを含むことを特徴とする組成物。

【請求項2】

前記組成物は、皮内注射またはイオントフォレーシスのためのものである請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記組成物は、全身投与のためのものである請求項1に記載の組成物。

【請求項4】

前記組成物は、局所投与のためのものである請求項1に記載の組成物。

【請求項5】

前記局所投与のための組成物は、クリーム、軟膏、スティック、エアロゾル、または液体である請求項4に記載の組成物。

【請求項6】

前記組成物は、前記化合物の経皮送達のためのものである請求項1または4に記載の組成物。

【請求項7】

前記化合物は、ITPR2 mRNA を標的とする核酸分子またはその化学修飾された誘導体である請求項1~6のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項8】

前記核酸分子は、ITPR2 mRNA のコード配列を標的とする RNA 分子である請求項7に記載の組成物。

【請求項9】

前記 RNA 分子は、二本鎖 RNA 分子である請求項8に記載の組成物。

【請求項10】

前記 RNA 分子は、分子干渉 RNA (siRNA) 分子である請求項9に記載の組成物。

【請求項11】

前記 siRNA 分子は、配列識別番号1~3のいずれか一つの配列を有する請求項10に記載の組成物。

【請求項12】

前記 RNA 分子は、配列識別番号4~13のいずれか一つに記載されている ITPR2 mRNA の配列を標的とする請求項8に記載の組成物。

【請求項13】

前記 siRNA 分子は、ホスホロチオエート骨格および2'-O-メチル置換基からなる群から選ばれる化学修飾を含有する請求項10または11に記載の組成物。

【請求項14】

前記製薬上許容される担体および/または賦形剤は、前記核酸分子の経皮送達を促進する化合物を含む請求項7~13のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項15】

前記核酸の経皮送達を促進する化合物は、短い合成ペプチド、カチオン性リポソーム、脂質基質担体 (lipid-based carriers)、ポリアミドアミン、遺伝子ベクター、または溶解性マイクロニードルである請求項14に記載の組成物。

【請求項16】

対象者の発汗を抑制する組成物であって、
請求項1、7~13のいずれか1項で定義された通りの化合物を含むことを特徴とする組成物。

【請求項17】

前記対象者は、多汗症を患っている請求項16に記載の組成物。

【請求項 18】

対象者の発汗を抑制する薬剤の製造における請求項 1、7～13 のいずれか 1 項で定義された通りの化合物の使用。

【請求項 19】

対象者の発汗を抑制する方法であって、前記対象者は発汗が正常または正常よりも少ない者であり、

請求項 1、7～13 のいずれか 1 項で定義されている化合物を前記対象者に投与することを含み、

前記化合物は、発汗を抑制するのに効果的な量で存在することを特徴とする方法。

【請求項 20】

前記化合物は、汗腺の分泌部の側底細胞 (basolateral cells) に送達される請求項 1_9 に記載の方法。

【請求項 21】

請求項 1～15 のいずれか 1 項に記載の組成物を前記対象者に投与することを含む請求項 1_9 または 2_0 に記載の方法。

【請求項 22】

配列識別番号 1～3 の分子および配列識別番号 4～13 を標的とする s i R N A 分子からなる群から選択される s i R N A 分子。